

沼津工業高等専門学校における自己点検・評価に関する基本方針

平成 30 年 5 月 30 日

自己点検・評価委員会決定

最終改正 令和 7 年 4 月 9 日

1. 趣旨・目的

本校は、教育理念「人がらのよい優秀な技術者となって世の期待にこたえよ」のもとに、教育目的として「豊かな人間性を備え、社会の要請に応じて科学と技術の専門性を創造的に活用できる技術者の育成」を掲げ、優秀な技術者を卒業生として送り出すとともに、静岡県東部地区唯一の工科系高等教育機関として、地域社会への貢献に努めている。

これらを確実に実施していくために本校が継続的に発展するには、外部有識者、本校教職員、学生及び関係者の協力を得て、教育、研究、社会連携及び管理運営について点検・評価及びこれに基づく改善を組織的に継続実施し、本校が自ら質を保証することが不可欠である。

本基本方針は、学校教育法第 109 条第 1 項に規定する点検及び評価並びに（独）国立高等専門学校機構中期計画等の策定及び評価に関する規則第 7 条第 1 項に規定する事業年度毎の評価（以下「自己点検・評価」という。）に対応するため、「沼津工業高等専門学校自己点検・評価委員会規則」（以下「規則」という。）第 2 条に基づき、本校が実施する自己点検・評価の方針を示すものである。

2. 実施体制

規則第 3 条に定める自己点検・評価委員会（以下「委員会」という。）は、質保証の最高責任者である校長の命を受け、別図のとおり、年度毎に各部署で策定する所掌業務の実施計画等の策定並びに点検結果を取りまとめ、全体的な点検・評価を行い、結果を校長に提案することで、本校における自己点検・評価を統括する。

校長は、委員会からの改善要求を受け運営会議に諮り、必要に応じ各部署へ指示を行う。

別表に掲げる各部署は、校長からの指示や、外部有識者、本校教職員、学生及び関係者からの意見を踏まえ、独自に所掌業務の自己点検・評価を実施する。

3. 実施方法

- (1) 外部評価機関が作成する点検項目※、並びに（独）国立高等専門学校機構中期計画及び年度計画に基づく実施項目（以下「点検項目等」という。）について、業務改善 PDCA サイクルを構築（実施計画等の策定）し、自己点検・評価を行う。

※（独）大学改革支援・学位授与機構の「高等専門学校機関別認証評価 評価基準」、（一社）日本技術者教育認定機構（JABEE）の「日本技術者教育認定基準」、（公社）日本工学教育協会の「国立高専教育国際標準認定制度（KIS）」

P：委員会は、各部署へ各点検項目等に基づく業務計画の立案を依頼する。

これを受け各部署は、前回改善点も踏まえ、所掌業務の具体的な業務計画を企画・立案する。

D：各部署は、業務計画に基づき業務を遂行し、業務結果を委員会に報告する。

C：委員会は、各部署からの業務計画及び結果の報告を一覧に取りまとめ、各部署からの業務結果が業務計画に沿っているか等について、運営諮問会議等の外部並びに学生等からの意見、評価も踏まえ点検・評価し、校長に報告する。併せて、必要に応じ業務の改善を要求する。

A：校長は、点検・評価結果を踏まえ業務の改善、変更を指示する。

(2) 教育に関する項目について、三つのポリシー（DP、CP、AP）に基づき、教育システム改善PDCAサイクルを構築（実施計画等の策定）し、自己点検・評価を行う。

P：委員会は、関係主事等へ三つのポリシーに基づく入試、授業実施、教育課程編成、学生厚生指導・支援、及び施設・設備の改善の計画策定を依頼する。

D：関係主事等は、入試、授業実施、教育課程編成、学生厚生指導・支援、及び施設・設備の改善の計画に基づき各部署での業務を遂行し、業務結果を委員会に報告する。

C：委員会は、各部署からの業務結果が入試、授業実施、教育課程編成、学生厚生指導・支援、及び施設・設備の改善の計画に沿っているか等について、運営諮問会議等の外部並びに学生等からの意見、評価も踏まえ点検・評価し、校長に報告する。併せて、三つのポリシーの変更や修正の必要性を検討し、必要に応じて校長に見直しを要求する。

A：校長は、点検・評価結果を踏まえた業務の改善、変更、及び必要に応じた三つのポリシーの見直しを関係主事等に指示する。

(3) 委員会は、毎年度の自己点検・評価の実施並びに結果に関する報告書を取りまとめ、本校公式ウェブサイトにて公表する。

別 表

| 担当部署 | 責任者 | 主な所掌業務 |
|-------------|------|----------------------------------|
| 教務委員会 | 教務主事 | 教育課程、教育方法、教育体制（本科の DP 及び CP を含む） |
| 学生委員会 | 学生主事 | 課外教育、校外活動、生活指導、保健衛生 |
| 寮務委員会 | 寮務主事 | 学生寮運営 |
| 研究・地域連携委員会 | 研究主事 | 研究活動、地域連携活動 |
| 専攻科運営委員会 | 専攻科長 | 専攻科運営（専攻科の DP 及び CP を含む） |
| 施設整備計画委員会 | 校長 | 施設・設備の整備及び維持管理 |
| リスク管理委員会 | 校長 | 危機管理事象への対処 |
| ハラスメント防止委員会 | 校長 | ハラスメント防止、ハラスメント調査及び対応 |
| いじめ対策委員会 | 学生主事 | いじめ防止、いじめ調査及び対応 |
| 総合安全管理室 | 総務主事 | 校内の総合安全管理 |
| 入試室 | 教務主事 | 入学者の選抜（本科及び専攻科の AP を含む） |
| 学生生活支援室 | 学生主事 | 学生個人が抱えている問題に対する相談及び援助 |
| キャリア支援室 | 学生主事 | キャリア教育、インターンシップ、就職支援 |

沼津高専の自己点検・評価 実施体制

学校経営（教育，研究，地域貢献）の改善：自己点検・評価委員会を統括組織とするPDCAサイクル

